

春闘前哨戦

第28回 JR京都駅ビル 「大階段駆け上がり大会」開催

**JR
WEST
西
労
組
UNION
ニュース**

No.6
(通算) **No.582**
2025.3.26
JR西労組ホームページ
(<http://www.jrw-union.gr.jp>)

西日本旅客鉄道労働組合
本部/〒530 0012 大阪府北区芝田二丁目二番十八号
(西阪急ビル9F)
TEL(06)6751-9869(代)
FAX(06)6751-1134
発行責任者/上 崎村 裕良
編集責任者/尾 介成

JR西労組
トップ

岡山桃太郎'S 12位
(岡山地方本部)
2分09秒82
各選手の成績は
中面をご覧ください

TEAM TECHSIA
(JR西日本テクシア労組)
2分29秒43
各選手の成績は
中面をご覧ください

23位

JR西日本
連合
トップ

協力会社代表
京都駅ビル開発(株)
若菜社長挨拶

上村委員長による
主催者代表挨拶

開会宣言を行う
李澤青女委員長

今年もやって来た、冬の京都の風物詩

京都障がい者
スポーツ振興会に
チャリティー基金
を贈呈
188,168円

総合優勝を果たした
「2025キングコブラ」チームに
「紀州勝浦産生まぐろ」を贈呈
記録:1分32秒12

今年の特別レースは
神社関係チームが
大階段に挑んだ

天まで翔けろ! 春よ来い!

2025春闘の前哨戦である「第28回JR京都駅ビル大階段駆け上がり大会」が、2月22日(土)、KBS京都主催・JR西労組共催のもと開催され、72チーム288名が参加し、高低差30メートル171段の大階段を健脚で競い合った。

大会は、今では冬の京都の風物詩となっており、多くの方が観戦に訪れるイベントになっている。ゲストには、21回大会から23回大会まで個人女性の部にて連覇を達成した和田麻希さん(ミズノブランドアンバサダー)を招き大会を更に盛り上げた。

当日は日本列島を寒波が襲い、例年よりも気温が低い中での大会となったが、競技に参加したJR西労組・JR西日本連合の仲間たちは、日頃の練習の成果を存分に発揮し、春闘勝利に向け力強く、最後の一段まであきらめずに大階段を駆け上がった。ゴールした選手からは、疲れながらも、171段を登りきった達成感を得ている様子を伺うことができた。

JR西労組からは全地本・総支部が参加したほか、JR西日本連合からも22チームが参加し、JR西労組内では岡山地本の岡山桃太郎'Sが団体の部で12位の好成績をおさめたほか、JR西日本連合ではJR西日本テクシア労組のTEAM TECHIAが23位に入った。

今大会の様子は、3月15日(土)19時からKBS京都で放送されたほか、KBS京都公式YouTubeチャンネルにおいても3月22日(土)10時から配信された。

今回も会場準備や走路整備、記録集計、更に前日からの準備等、大会運営に尽力していただいた、京都地方本部や中央本部と各地本・総支部青年女性委員会の組合員に改めて感謝の意を表する。

大会ゲストとして
過去に個人女性の部にて3連覇を
達成した和田麻希さん(写真右)をお招きした
(ミズノブランドアンバサダー)

開会宣言を行う
川原副委員長

▲選手宣誓は
かがり火[金沢地本]の
宮下涼選手(写真右)と
坂口和希選手(写真左)